



①



②

①スポーツ推進委員が開催した、ふらばーるバレー教室&ミニ大会。②モルックをプレイする様子。

スポーツに関する基本理念などを定めた、スポーツ基本法において「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことはすべての人々の権利」であると掲げ



られています。また、英語の「Sport」(スポーツ)の語源は、ラテン語の「deportare」(デポルターレ)だと言われています。この単語は、仕事や家事といった「日々の生活から離れる」「つまり気晴らしや遊び、楽しみ、休養などを意味しています。スポーツは、アスリートだけのものではなく、誰もが身体を動かすことを心から楽しみ、健康で、豊かに生きていくために必要なものと言えるでしょう。

誰もが気軽にスポーツを

三芳町スポーツ推進委員連絡



三芳町スポーツ推進委員
連絡協議会
副会長 室山 陽子さん

協議会副会長の室山さんは、「生き生きとした人生を送るためには、心身の健康が大切です。」と語ります。「家から出て身体を動かし、人とコミュニケーションを取ることは心身の健康に重要な役割を果たします。そのため、ふらばーるバレーやモルックなど、高齢者から子ども、障がい者、誰でも簡単に楽しめるスポーツの普及に努めています。」三芳町スポーツ推進委員連絡協議会では様々な気軽に参加できるスポーツイベントを開催しています。季節はスポーツの秋。日頃運動不足を感じている人もそうでない人も、デポルターレ(気晴らし)の気持ちで気軽に、簡単に、身体を動かしてみたいいかがでしょうか。

—— 特集・終 ——

気軽に遊べるニュースポーツ！ふらばーるバレー&モルック

ふらばーるバレー



柔らかく、不規則な形をしたボールを使い、バレーボールのようにネットを隔てて行うスポーツ。ワンバウンドさせるルールのため、予想外の跳ね方が面白く、誰でも楽しむことができます。

モルック



フィンランドの伝統的なゲームが元になったスポーツ。木の棒でピンを倒し、ぴったり50点を目指す戦略性が求められます。12/17(土)に町でモルック教室&ミニ大会を開催します。詳しくはP9で。



↑みよし大崎ジュニアのキャプテン、野口そらさん。

三芳町では、平成26年度から地元企業である大崎電気工業(株)男子ハンドボール部との協働事業としてみよし大崎ジュニアハンドボールチームが結成されました。小学校1~6年生男子を対象に、週2回、町総合体育館や大崎電気体育館で大会に向けた練習を行っています。チームの管理・指導をしている、大崎電気工業(株)男子ハンドボール部ゼネラルマネージャーの近藤恒俊

さんにお話を伺いました。「このチームは町と体育館と協力して、地域活性化やハンドボールの普及育成を目的に結成されました。子ども達にハンドボールを楽しんでもらうという大前提で練習をしています。練習や試合を経験する中で、もっと強くなりたいと思う子ども達が出てきます。では勝つために何が必要かというのを子ども達と話し合いながら指導する、子ども達の自主性を重んじる指導を心がけています。」と近藤さんは語ります。

チームを指導するのは大崎の選手としてトップリーグでプレーしていた3人の指導者。練習では指導者とメンバーが真剣な表情で練習に取り組んでいました。

将来は大崎の選手に

チームキャプテンの野口そらさんは、ハンドボールの他にもサッ

チームメンバー随時募集中 — 体験教室も毎月開催 —

日時：1~3週木曜日 17:30~19:30

※その他土日練習あり

場所：三芳町総合体育館(休日練習：大崎電気体育館)

体験教室：最終木曜日 17:30~19:30

※12月を除く

申込み・問合せ：三芳町総合体育館 ☎ 258-0311

カーなど様々なスポーツの体験に行きましたが、このチームの監督やコーチが、優しく丁寧に教えてくれるところに魅力を感じて加入を決めたそうです。「将来は大崎の選手になって、オリンピック選手になれるような活躍をしたいです。」野口さんははにかみながらも真剣なまなざしで、将来の夢を話してくれました。



大崎電気工業(株)
男子ハンドボール部 GM
近藤 恒俊さん

INTRODUCING THE GREAT FUTURE ATHLETES OF MIYOSHI

未来のアスリートを紹介

みよし大崎ジュニアハンドボールチーム